

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。期間雇用社員の希望者全員の正社員化を。めざせ、均等待遇、なくそう差別！ユニオンは労契法裁判に勝利するぞ！

# 地区労と県労連が ともに旗開きを開催

# 未来

郵政産業ユニオン  
**PIWU**  
全労協・郵政産業労働者  
ユニオン長崎中郵支部  
機関紙「みらい」  
NO. 3920  
19年1月8日(火)  
Fax 095-828-1953



おはようございます。  
二〇一九年が明けた四日、長崎地区労が旗開きを行い、支部も代表が参加しました。会場となったセントヒル長崎には百五十名の仲間が集まり、大盛況でした。  
小宮地区労議長や来賓各位はあいさつで、「今年には四月の統一地方選挙、七月には参議院選挙の年であり、決戦の年である。必ず勝利して安倍政治を倒そう」と、決意を述べた。

春闘共闘を代表して飯田議長が挨拶を行い、続いて全労連の齋藤常任幹事による学習講演に移りました。  
講演は「19国民春闘の5つの重点と最低生計費試算調査」の演題で、最低賃金問題や生活保護の問題などを

写真、上は地区労の小宮議長、右は春の統一地方選と七月の参議院選挙の候補者です。  
\*\*\* \*\*



べられ、参加者も決意を新たにしました。

18時半からは場所を移し旗開きが開催されました。勤務を終えた向井副支部長も合流し、郵政ユニオンからは2名が参加しました。各団体の挨拶では郵政の職場の現状や労働契約法20

この日の集会の最後にはSNSの活用の手引きとして鳥巢事務局長より簡単な説明が行われ集会は予定通り17時30分に終了しました。

休憩を挟み、2019春闘のとりくみについて鳥巢事務局長より提案がありました。続いての特別報告では三名の方から報告がありました。まず、全労働長崎支部の縄本副委員長より「働き方改革、労働法制」について、長崎県農協労組の小嶋書記長より「グリーンウエーブ実行委員会のとりくみ」について、最後に長崎プラットフォーム事件の原告から裁判の勝利報告と支援のお礼が述べられました。

中心に分かりやすく説明されました。



写真は、左が県労連の旗開きで挨拶をする向井副支部長と山田書記長、右が春闘共闘会議の飯田議長です。



条東日本裁判の勝利報告を行いました。

郵政ユニオン長崎中郵支部  
2019年 旗開きに参加を

日時：19年1月12日(土) 18時半～  
場所：地区労会館2階(桜町9-6)

会費：2000円です。



## 郵政ユニオン長崎 中郵支部2019年 新春旗開きに みんな参加しよう

期間雇用パート労働者の皆さん！困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。  
1集-御手洗, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-山口 ゆうちょ銀-上筋, 東-, 他支部・分会の役員へ。